



山梨大学大学院総合研究部（工学域）

地域防災・マネジメント研究センター

Disaster and Environmentally Sustainable administration REsearch center, University of Yamanashi

プレス発表資料

平成29年5月24日

国立大学法人 山梨大学

平成29年度事業計画：地域の発達と情報 -社会基盤施設の健全度評価に関する クリアリングハウスの構築-

【事業の概要】

- (1) 橋梁，斜面，道路等の社会基盤施設の健全度を評価するための技術を確立する。
- (2) 評価結果を一元化し，クリアリングハウスのプロトタイプを提示する。
- (3) 評価結果をベースとして，災害・事故などの非常時における社会基盤施設の性能を予測する技術を開発する。

【役割分担】

- (1) 県・市町村での社会基盤施設の実計測（国あるいは県・市町村に協力依頼）
- (2) 社会基盤施設のデータ提供（国あるいは県・市町村）
- (3) 社会基盤施設の健全度を評価する技術の開発（大学）
- (4) 社会基盤施設の健全度評価結果を一元化したクリアリングハウスの構築（大学）
- (5) 社会基盤施設の性能予測技術の開発（大学）

